

大和郡山 防災ニュース 5.1月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

令和5年消防出初め式を開催しました！



去る1月8日（日）に大和郡山市総合公園施設ハウワグラウンドで、消防団による恒例の消防出初め式が開催され、市内20分団の消防団員は、安全安心のまちづくりに向けて、新年の決意を新たにいたしました。

また、今年の出初め式では3年ぶりに一般の観覧者も受け入れ、議員や近隣市の消防関係者、自治会長、自主防災組織代表など約100名の来賓と消防好きの子供たちやそのご家族など約150名、合わせて約250名のお客さんが見守る中、元気に胸を張った「分列行進」と空へとまっすぐに駆け上がる5本の水の帯を披露した「一斉放水」に、観客からは拍手と大きな歓声が上がりました。

この1年間で消防団はまた新たなステップに進みました。今年から消防署との連携の下、従来の訓練をレベルアップした消防技術訓練を7月に実施し、その後3ヶ月間の各分団毎の自主訓練の後、11月に技術訓練発表会を開催しました。テーマは「技術の継承と市内全分団の均一した消火力の確保」で、発表会では訓練の成果を披露するとともに今後の課題も確認しました。

今回の消防出初め式で一斉放水を披露した額田部分団、矢田分団、第五分団は発表会で優秀な成績を残した分団で、式中、藪田団長から表彰も受けました。

また、今年は学生消防団活動の認証も行われ、上田市長より額田部分団団員の竹井さんが認証を受けました。地域社会への貢献である消防団活動に自ら飛び込み活動される若い力には頼もしさを感じました。

消防団では各分団毎に地域との連携も模索しています。具体的には「消防団サポーター制度」といって、各分団の管轄地域内の企業や団体、店舗と連携し、いざ災害時に分団長が防災リーダーとして、地域の災害対応力を結集していくものです。従来の『自主防災組織』と『消防団』防災のつどいで培った地域との絆に加え、企業、団体との連携を加えていくことで、国が推し進めている「消防団を中核とした地域防災力の充実」を進めてまいります。

いっしょに地域の安全安心を守りませんか！消防団員募集中！

式中、上田市長が消防団員に行った訓辞では、消防団の課題として、消防技術の継承と共に、消防団員の確保を挙げました。消防団員は旧村落の自治会など団を支えていただいている皆様のご尽力で毎年10名程度の新入団員を確保しています。しかし、新興住宅の住民や女性の入団者が少ないことから消防団員の多様性を確保しているとは言えないのが現状です。まちの安全安心は、誰か特定の方に守ってもらうのではなく、みんなで協力して守るものです。消防や防災のご興味をお持ちの方は男女問わず、お近くの消防分団または市民安全課までお声がけいただきますようお願いいたします。また、消防団への入団までは難しいとお考えの方も、地域の自主防災にご協力いただくことで団との連携に加わっていただきますようよろしくお願いいたします。

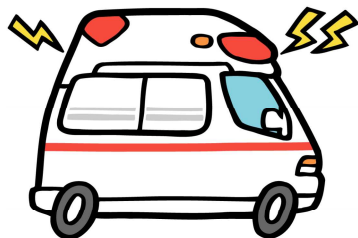


救急出動件数が激増の中、命を守る広域消防組合

奈良県広域消防組合大和郡山消防署によると、令和4年中の市内救急出動件数が約5700件と初めて5千件を越えたとの報告がありました。1日平均で15回出動、大和郡山消防署の管轄救急隊は3隊ですので、1台の救急車が毎日5回出動している計算になります。もちろん1回々々の出動毎に、一刻も早く現場へ到着し、救命救急士が依頼者のケガや病気をすばやく確認し、必要な処置をしながら、状況に応じた搬送病院を探して送り届け、救命率や治療後の社会復帰率を高めるため、緊張した作業が続きます。

過去の救急出動件数が最も多かったのは令和元年の4814件でした。広域消防化以前の平成25年度は年間3917件で社会の高齢化もあり、わずか10年足らずで件数は1.4倍以上にもなりました。

そんな中、広域消防組合は現場を重視した組織の効率化を進め、対応しています。また、市内南・西方面は西和東分署（安堵町）からの出動で現場到着時間の短縮を図ると共に、所轄内の救急車が出払っているときも、天理や西和署など近隣署からの出動で補い合っています。



命を守る救急隊、適切なご利用をお願いすると共に、街中で出動中の救急車を見かけたら、進路の確保にご協力をお願いします。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も自主防災関係の皆様にはどうぞよろしくお願いいたします。昨年3年ぶりに昭和地区で避難所開設訓練を行い、3つの地区（筒井、治道、昭和地区）で訓練を終えました。次の地区訓練はどこで行うかまだ決まっていますが、今後も継続して開催してまいりたいと思っています。

また、いきなり避難所開設訓練は難しいという地区の皆様には、避難のみの訓練のサポートや防災出前講座の開催も承っています。防災の御相談は市役所市民安全課（新庁舎4階）までお気軽にお尋ねください。

このニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

大和郡山防災ニュース 検索

発行人 市役所市民安全課